

主要な事業の概要

新規 ・新規事業

戦略 ・総合戦略掲載事業

《 》 ・平成28年度当初予算額

□ 都市計画策定費 (建設部都市計画課) 《11,781千円》 戦略

・コンパクトなまちづくりを進める「立地適正化計画」の策定 12,000千円

平成28～30年度の継続費

事業内容・都市機能誘導区域、居住誘導区域の検討等

・公共基準点復元、特別旅費等事務費 1,434千円



事業費(千円)	国	一般財源
13,434	6,000	7,434

□ 上部東西線改良事業 (建設部道路課) 《206,500千円》

平成30年度の供用開始を目指し、第2工区(521m)の道路改良工事等を実施します。

また、萩生～大生院(2km)間の道路概略設計を実施します。

・事業内容 工事請負費 142,000千円 道路改良工、舗装工等
 委託料 4,000千円 道路概略設計
 事務費等 9,000千円 電柱移転補償費、時間外手当等

事業費	国	市債	一般財源
155,000	77,000	62,100	15,900

□ 種子川筋線改良事業 (建設部道路課) 《78,000千円》

国体前の供用開始を目指し、全線(257m)の道路改良工事等を実施します。

- ・事業内容 工事請負費 23,000千円 道路改良工、舗装工等
- 補償費 2,000千円 電柱移設補償費



事業費(千円)	国	市債	一般財源
25,000	12,100	8,900	4,000

□ 平形外山線改良事業 (建設部道路課) 《46,000千円》

南中学校西側の未改良区間の整備に向け、墳墓物件補償調査を行います。

- ・事業内容 委託料 14,000千円 墳墓物件補償調査

事業費	国	一般財源
14,000	7,700	6,300

□ 道路整備事業 (建設部道路課) 《300,000千円》

□ 道路緊急舗装等事業 (建設部道路課) 《100,000千円》

市民生活に密着した市道の改良・修繕・舗装の更新を行います。

- ・事業内容 工事請負費 234,500千円 萩生出口支線外30路線
- 委託料 83,000千円 街路樹剪定等
- 用地費補償費 19,500千円 萩生栗林線外8路線
- 施設修繕等 13,000千円

事業費	国	市債	一般財源
350,000	35,200	25,900	288,900

フィールド1 快適交流

□ 公営住宅建替推進事業 (建設部建築住宅課) 《585,891千円》

治良丸南団地2号棟新築工事、駐車場等外部整備工事
施設概要 鉄筋コンクリート 3階建て 29戸



事業費(千円)	国	市債	一般財源
540,857	237,799	300,700	2,358

□ 市営住宅耐震改修事業 (建設部建築住宅課) 《65,527千円》

昭和56年以前に建設された市営住宅について、計画的に耐震化を図ります。

・事業内容 耐震診断・補強設計・東雲団地、南小松原団地9-8号棟
耐震補強工事・松原団地6-3・6-5・6-6号棟

事業費	国	市債	一般財源
52,482	26,240	26,200	42

□ 特定建築物除却補助事業 (建設部建築指導課) 新規

耐震診断の義務が課せられた民間建築物(昭和56年以前に建設された不特定多数が利用する大規模建築物)の除却に対する費用の一部を補助します。

・対象建築物 旧マルナカ若水店(延べ面積 14,440㎡ 5階建て)

事業費	国	県	一般財源
69,000	34,500	17,250	17,250

□ **民間木造住宅耐震診断事業費**（建設部建築指導課）《950千円》

□ **民間木造住宅耐震改修補助事業費**（建設部建築指導課）《11,400千円》

民間木造住宅の耐震化を促進するため、耐震診断、改修工事等に対し、支援を行います。

- ・支援内容 診断技術者派遣 5万円/件(国 1/2 県・市 1/4) 100件
- 耐震設計補助 上限20万円(国 1/2 市 1/2) 20件
- 改修工事補助 上限90万円(国 1/2 県・市 1/4) 20件
- 工事監理補助 上限 4万円(国 1/2 市 1/2) 20件

事業費(千円)	国	県	一般財源
27,800	13,900	5,700	8,200

□ **都市公園整備事業**（建設部都市計画課）《100,152千円》



大生院校区の元県立高校職員住宅用地について、愛媛県から無償譲渡を受け、平成29～31年度の予定で、都市公園を整備します。

- ・事業内容 委 託 料 4,000千円 実施設計委託料
- 工事請負費 30,000千円 既存建屋解体工事

事業費	市債	一般財源
34,000	25,500	8,500

フィールド1 快適交流

□ コンテナクレーン整備事業 (企画部港湾管理課) 新規

今後増加が見込まれるコンテナ需要に対応するため、新居浜東港垣生岸壁にコンテナクレーンを整備します。(29～30年度継続費)

事業費(千円)	市債	一般財源
87,334	87,300	34

《全体事業費》

事業費	国	県	市債	一般財源
159,000	43,000	28,666	87,300	34

港務局へ直接歳入

新居浜市負担分

□ 港湾施設改修事業 (企画部港湾管理課) 《23,890千円》

昭和63年に建設された太鼓大橋の橋桁の補強工事を実施します。



事業費	市債	一般財源
31,067	27,900	3,167

《全体事業費》

事業費	国	県	市債	一般財源
69,900	23,300	15,533	27,900	3,167

港務局へ直接歳入

新居浜市負担分

